



次の目標は3000日(右が水上社長)

「連続不休災害記録継続日数」

神鋼鋼板加工、2500日達成

神鋼鋼板加工の「連続無災害記録継続日数」が、今年1月17日付で2500日を達成した。

現在も続いており、3月25日時点で2567日。次の大きな節目である3000日到達に向け、全社一丸で安全・安心な職場づくりを励行していく。

2019（平成31）年3月15日以来、この7年間で一度も重大災害を発生させずに記録を更新してきた。

今回の節目に際し、同社の統括安全衛生管理者である須藤正樹取締役は、全社員に向けて謝意を伝えた上で「2500日は、ゴールではなく新たなスタートであり、安全・安心な職場環境の維持はわれわれ全員の責務。一人ひとりが気を抜くことなくこれまで以上に安全第一を徹底し、互いに支え合いながらさらなる無災害記録更新に取り組もう」と強く呼び掛けた。